

信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 99 2016年10月

発行：日本信頼性学会
東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階
一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

日本信頼性学会第 29 回秋季信頼性シンポジウム

わが国の産業製品及びシステムは、高いディペンダビリティ技術に支えられ、世界的に高い信用を得ていると思いますが、取りも直さずこれはディペンダビリティ技術に携わっている技術者、研究者あるいは管理者の、日頃の研鑽努力の賜と思います。それらの成果の発表及び意見交換を通じてその技術を更に改善し、関係者全員の技術水準を高めると共に、その技術文化を確立し、それに支えられた良い社会を築くことが重要であります。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日 時】 2016年11月24日（木）13:00～19:40

【会 場】 一般財団法人 日本科学技術連盟 東高円寺ビル（杉並区高円寺南 1-2-1）
http://www.juse.or.jp/upload/files/map_kouenji_160406a.pdf

【主 催】 日本信頼性学会

【協 賛】 特定非営利活動法人安全工学会、公益社団法人応用物理学会、研究・イノベーション学会、一般社団法人電気学会、一般社団法人電子情報通信学会、公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会、一般社団法人日本開発工学会*、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本経営工学会、一般社団法人日本シミュレーション学会、一般社団法人日本人間工学会、一般社団法人日本品質管理学会、一般社団法人プロジェクトマネジメント学会*、IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter 《*は予定です》

【プログラム】 <http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=73> よりご参照ください。

【参加費】 <シンポジウム参加費> 正会員・賛助会員・協賛学協会会員 3,000 円、
非会員 4,000 円、学生 1,500 円
<情報交換会参加費> 2,000 円

●参加費は開催当日受付にてお支払いください。

【お申込み】 日本信頼性学会 Web サイトの「参加申込フォーム」にてお申し込みください。
<http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=73>

【問 合 先】 日本信頼性学会 事務局
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟内
電話 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842 E-mail : reaj@juse.or.jp

●当日午前中に同会場にて第 32 回 FMES シンポジウムを開催いたします。奮ってご参加ください。

2016年度 第32回 FMES シンポジウム

次世代のものづくりと安全—Safety2.0による人と機械の協業—

【主催】 経営工学関連学会協議会 (FMES)

【共催】 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会, 公益社団法人日本経営工学会, 一般社団法人経営情報学会, 研究・イノベーション学会, 日本信頼性学会, 一般社団法人日本設備管理学会, 一般社団法人日本品質管理学会, 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 (順不同)

【開催趣旨】

IoT (Internet of Things) の進展により, センサや機械がつながった新しい生産システムが導入されつつある。また, ドイツ政府が推進する製造業の高度化を目指した Industry 4.0 も, 北米や日本に波及してきている。このような新たなシステムによる製造現場では, 従来の安全性の考え方では十分ではなく, 人と機械の協業を含んだ新しい安全性の概念が必要とされる。本シンポジウムではこの新しい安全性の概念である「Safety 2.0」をテーマとすることで, 今後の経営工学における安全に関して, 多くの方にその認識を深めていただくことを趣旨とする。

【日時】 2016年11月24日(木) 9:30 ~12:05

【会場】 日科技連 東高円寺ビル 2階講堂

http://www.juse.or.jp/upload/files/map_kouenji_160406a.pdf

【プログラム】

9:30-9:35 開会挨拶 辻村 泰寛氏 (FMES 会長)
9:35-10:20 講演1 中村 英夫氏 (日本大学理工学部)
「新しいものづくり文化 Safety 2.0 とは」
10:20-10:25 休憩 (5分)
10:25-11:10 講演2 小平 紀生氏
(日本ロボット工業会システムエンジニアリング部会長)
「ロボットによる生産システムと Safety2.0」
11:00-11:05 休憩 (5分)
11:15-12:00 講演3 有山 正彦氏 (日本認証株式会社複合事業推進担当部長)
「ものづくり安全を支えるセーフティアセッサ/セーフティベーシックアセッサ」
12:00-12:05 閉会挨拶 金川 信康氏 (日本信頼性学会会長)

【資料代】 FMES 構成学会会員 2,000 円, 一般 3,000 円, 学生 1,000 円 (税込)

●資料代は開催当日受付にてお支払いください。

【問合せ・申込先】 日本信頼性学会 事務局

東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟内

TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842 E-mail : reaj@juse.or.jp

Web 申込 : <http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=75>

編集委員会からのお願い

「信頼性」誌編集委員会では, この度, 記事のより一層の充実と 新規読者の獲得を目指し, 読者ニーズアンケートを実施することになりました。読者の皆様におかれましては, 今後, 弊誌の解説記事として取り上げて欲しいテーマ, 話題などがありましたら, お知らせ頂きたく存じます。また新企画としまして, 『(仮称) 基礎講座』の連載も検討しております。こちらは, 例えば, 読者の方からの「いまさら聞けない, あるいは解説して欲しい信頼性用語や概念」などなどをお寄せ頂き, 編集委員会が選定した

回答者の方にミニ講座・解説をお願いしようというものです。

上記につきまして、お気軽に下記メールアドレスまで自由形式にてお寄せ頂ければ幸いです。なお、その際に頂戴する個人情報（メールアドレス・お名前・御所属等）は厳重に事務局にて管理し、匿名化を施した上で編集委員会にかけさせて頂く所存です。

【あて先】 xs-nishizaki@juse.or.jp（事務局）

日本信頼性学会 2016 年度第 2 回見学会のご案内

次の通り、日本信頼性学会の見学会を開催します。是非多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

- (日 時) 2016 年 10 月 26 日 (水) 14:00～16:00 13:50 正門前集合 (厳守)
- (見学先) 消防庁 消防研究センター (〒182-8508 東京都調布市深大寺東町 4-35-3)
<http://nrifd.fdma.go.jp/index.html>
- (交 通) 下記、各駅よりバスをご利用ください。
JR 中央線・井の頭線吉祥寺駅, JR 中央線三鷹駅, 京王線調布駅
*詳細につきましてはご参加の方にご連絡いたします。
- (内 容) ・研究センターの設備, 業務等の概要に関するご説明
・各研究棟, 各実験棟の見学
・質疑応答

消防研究センターは、国民を災害から守る消防にとって、「いざというときに役に立つ専門家集団」であることを掲げています。同センターは、総合的な消防防災研究機関としての幅広い使命を担っており、「発生する災害に立ち向かう消防を、科学技術的側面から支援する」ことが、その最重要な使命とされています。

今回は特殊機能を備えた多彩な研究施設の中から、主要な実験棟などを見学させていただき、消防/防災に関する信頼性、安全性等の研究事例もご紹介いただける予定です。

多くの方のご参加をお待ちしております。

- (申込方法) 学会 Web サイト <http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=70> の申込フォームよりお申込ください。
- (申込締切) 2016 年 10 月 19 日 (水)
参加人数は 25 人以内とします。定員になり次第締め切ります。
- (問合先) 日本信頼性学会 事務局
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟内
電話 03-5378-9853 FAX03-5378-9842 E-mail : reaj@juse.or.jp

日本信頼性学会 故障物性研究会 10月例会（第128回）

（日 時） 2016年10月28日（金）13:00～17:00

（都合により、10月7日（金）から日程変更しましたのでご注意ください。）

（場 所） 日本科学技術連盟東高円寺ビル（東京都杉並区高円寺南1-2-1）

（本部（西新宿）ではありません。お間違えのないようお願いします。）

* 東高円寺ビル地図 http://www.juse.or.jp/upload/files/map_koenji_data0227.pdf

（議 題）

- 1) 幹事会からの連絡事項 13:00～13:20
- ・新入会員の紹介, オブザーバの紹介
 - ・日本信頼性学会第29回秋季信頼性シンポジウム案内 他
- 2) プレゼン&議論
- ①仮) 故障解析事例 (MOSFETの破壊故障) 紹介 13:20～14:00
会員 松井 尚巳氏
- ②仮) IEC62506 加速試験法の規格改定について 14:00～14:50
富士ゼロックスアドバンステクノロジー株式会社 原田 文明氏
(休 憩) 14:50～15:00
- ③EMによるはんだ接続部の断線現象 15:00～15:40
(EM: エレクトロ・マイグレーション)
日本電気株式会社 田辺 一彦氏
- 3) 分科会報告 (各15分程度) 15:40～16:40
- ・不再現現象
 - ・ウイスカ/ECM
 - ・事故情報/事故解析
 - ・電子部品実装はんだ
- (今後の予定) 16:40～17:00
12月例会 (第129回) 案内 他 (12月2日 (金) 日科技連 西新宿)
詳細は, http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72 よりご参照ください。

10月28日開催128回例会及び懇親会の出欠連絡を、10月14日（金）までに事務局宛ご連絡ください。
よろしく願い申し上げます。（E-mail : reaj@juse.or.jp）

日本信頼性学会 Lcc (Life cycle costing)研究会

当研究会は、信頼性シンポジウム、学会誌『信頼性』、解説書（『ライフサイクルコストリング—研究会は、信頼性シンポジウム導入と適用事例—』）の発行を通じて、Lcc (Life cycle costing) に関する様々な研究成果を発表するとともに、Lcc の啓発活動もおこなっています。

年に4回ほど、原則として金曜日の夜に日科技連会議室に集まり、2時間にわたる研究会を開催しております。前半の1時間は情報交換と称し、各メンバーが前回研究会から研究会当日までの間に収集したLccに関する情報提供などを行います。後半の1時間は毎回担当を決めて各自の最新の研究成果を報告し、質疑応答および討論を行います。なお、研究会メンバーだけでなく外部からゲストスピーカーを招き、Lccに関連性のあるトピックスで講演いただく場合もあります。当研究会以外のメンバーの参加も大歓迎です。

私たちと一緒に Lcc の研究を進めてくださる仲間を募集しています。Lcc に少しでも関心がある方は、ぜひ研究会の会場にお越しください。お待ちしております。

- (日 時) 2016 年 10 月 14 日 (金) 18:00~20:00
2016 年 12 月 9 日 (金) 18:00~20:00
- (場 所) (10月14日) 日本科学技術連盟本部 (新宿区西新宿2-7-1小田急第一生命ビル4階)
(12月 9日) 日本科学技術連盟東高円寺ビル (杉並区高円寺南1-2-1)
- *本部ビル地図 http://www.juse.or.jp/aboutus/access/pdf/map_honbu.pdf
*東高円寺ビル地図 http://www.juse.or.jp/upload/files/map_koenji_data0227.pdf
- (連絡先) 研究会主査 門奈 哲也 ged01402@nifty.com
同 副主査 古野 紀雄 n-furuno@ct.jp.nec.com
- 詳細は、http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=45 よりご参照ください。

日本信頼性学会関西支部 2016 年度フォーラム

寿命予測と解析技術

日本信頼性学会関西支部では、今年度も以下の通りフォーラムを開催いたします。今年度のテーマは「寿命予測と解析技術」です。トップ事象となる故障が顕在化する前に、内在する劣化現象をとらえる試験、観察、分析技術にスポットをあてます。参加者全員で協議する活発な議論の場となることを願っておりますので、信頼性学会の会員・非会員を問わず、より多くの方々にご参加いただけますよう、よろしく願いいたします。

- (日 時) 2016 年 11 月 17 日 (木) 10:00~12:30
- (会 場) 日本科学技術連盟 大阪事務所内 1102 研修室 (大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル 11 階)
- (参加費) 無料
- ※ ただし発表予稿集を希望されます方は、下記の通り有償配布となります。
信頼性学会の個人会員：無料／電子情報通信学会の個人会員：無料
上記会員以外の方々：¥1000
- (申込方法) 日本信頼性学会 Web サイトの申込フォームからご予約ください。
※ 電子情報通信学会員の方は、備考欄にその旨ご記入ください。
- (問合せ) 日本信頼性学会関西支部 事務局 (担当：植村)
〒530-0003 大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル 11 階
一般財団法人 日本科学技術連盟 大阪事務所 内
TEL066341-4627 FAX06-6341-4615 E-mail: reaj-kansai@juse.or.jp

(プログラム)

- 10:00~10:05 開会の挨拶
- 10:05~11:20 研究発表 (各自 発表 15 分, 質疑応答 10 分)
- ①はんだの亀裂進展に観る接合寿命 青木 雄一氏 (エスペック株)
- ②微小発熱分析に基づく故障「前」解析手法の提案
遠藤 幸一氏 (株東芝セミコンダクタ&ストレージ社)
- ③特性常時モニタリングを用いた電子部品の高加速寿命試験
芝野 照夫氏 (三菱電機株 福山製作所)

11:20～12:25 パネル討論 「データと現象に基づく解析技術の課題」

コーディネータ：貝瀬 徹氏（日本信頼性学会関西支部長） パネラー：研究発表者3名

12:25～12:30 閉会の挨拶

詳細は、 <http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=71> よりご確認ください。

なお、同日の午後、中央電気倶楽部におきまして、当支部共催の電子情報通信学会信頼性研究会（テーマ：半導体と電子デバイスの信頼性、信頼性一般）が開催されます。聴講のための事前申し込みは不要です。併せてご参加いただけましたら幸いです。

受付開始 13:30 / 開会 14:00 / 参加費 無料

*ただし、報文集は会場での別途有償配布となります。過去の配布価格は概ね¥2000（電子情報通信学会、信頼性学会員は¥1500）程度です。発表内容等の詳細は、<http://www.ieice.org/~r/> からご確認ください。

日本信頼性学会関西支部 2016年度第2回講演会

日本信頼性学会関西支部の講演会を開催致します。会員の皆様は勿論、会員外の方々もお誘い合わせの上、是非多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

(日 時) 2016年12月16日 (金) 14:00～16:30

(会 場) 中央電気倶楽部 2階 215号室 (大阪市北区堂島浜2-1-25)

(テーマ) 「製品・部品の信頼性・安全性評価

～振動評価および耐環境性評価への取組みと解析技術～」

(講演者) 石野 和成氏 (J F Eテクノロジー株式会社 フェロー)

加藤 康 氏 (J F Eテクノロジー株式会社 知多ソリューション本部

材料解析部長兼中部モビリティパーツ評価センター長)

(内 容) 各種製品および機械・機器を構成する各種部品においては、それらが有する機能の高度化と同時に安全性あるいは信頼性が要求されます。特に近年では、振動に関する信頼性評価の関心が広がってきています。

そこで本講演では、この10月より愛知県に開設されたJ F Eテクノロジー様の部品・材料の評価センターにある振動試験器をはじめとした評価・分析装置を紹介していただき、前半では安全性・信頼性の中でも振動および環境に対する試験・評価方法について講演していただきます。さらに、J F Eテクノロジー様が保有しておられる計測・可視化技術と数値解析技術を用いて、振動試験をより高度化させた事例や耐環境試験による劣化後の部品・材料の劣化原因解析について、前半と合わせてお二人の講師に紹介していただきます。

(参加費) 会員及び学生：無料 非会員：2,000円

(申込方法) 日本信頼性学会Webサイトの申込フォームからご予約ください。

<http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=69>

(注) 試験・検査系の同業他社の参加は、ご遠慮させていただく場合があります。

(参加人数) 定員30名とします。定員になり次第締め切ります。

(申込締切) 2016年12月9日 (金)

(問合先) 日本信頼性学会 関西支部 事務局 [植村]

〒530-0003 大阪市北区堂島2-4-27 新藤田ビル11階

一般財団法人 日本科学技術連盟 大阪事務所 内

TEL06-6341-4627 FAX06-6341-4615 E-mail : reaj-kansai@juse.or.jp

信頼性研究会

(電子情報通信学会, IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter, 日本信頼性学会の共催)

- (日 時) 10月21日(金), 11月17日(木), 以降, 12月, 2017年2月に開催予定
(主 催) 電子情報通信学会, IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter, 日本信頼性学会
(会 場) 10月21日: 沖縄県青年会館(那覇市)
11月17日: 大阪中央電気倶楽部(大阪市)
(参加費) 無料(技術研究報告は1,500円にてご購入いただけます(任意))
(問合先) 電子情報通信学会信頼性研究専門委員会 幹事 岡村寛之先生(広島大学)
E-mail: okamu@rel.hiroshima-u.ac.jp
詳細は, <http://ieice.org/~r> よりご参照ください. 会場等, 決定次第公開いたします.

ディペンダブルコンピューティング研究専門委員会

(電子情報通信学会, 日本信頼性学会の共催)

12/16に, 山形県酒田市にて, 電子情報通信学会(ディペンダブルコンピューティング研究会)と共催で研究会を開催致します. 皆様のご参加をお待ちしております.

- (日 時) 2016年12月16日(金) 13:00~
(主 催) 電子情報通信学会, 日本信頼性学会
(会 場) 酒田市 総合文化センター(〒998-0034 山形県酒田市中央西町2-59(4階))
最寄駅 JR羽越本線 酒田駅(徒歩9分)
<http://www.city.sakata.lg.jp/ou/kyoiku/shakaikyoiku/kanri/83121.html>
●研究会終了後, 懇親会を予定しています.(事前予約制, 別途ご案内いたします)
(名 称) 「安全性および一般(Winter Workshop on safety -安全性に関する冬のワークショップ)」
(招待講演) 新しい安全文化とものづくり Safety 2.0(仮題)
日本大学 特任教授 中村 英夫氏(元日本信頼性学会会長, 電子情報通信学会フォロワー)
(その他) 電子情報通信学会と共催
(問合先) 岩田 浩司氏(鉄道総研) TEL042-573-7324 E-mail: iwata.koji.07@rtri.or.jp
詳細は, <http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=DC> よりご参照ください.

ソフトウェアテストシンポジウム 2017 (JaSST' 17 Tokyo)

- (日 時) 2017年2月3日(金) ~4日(土)
(主 催) ソフトウェアテスト技術振興協会(ASTER)
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 日本大学理工学部(東京都千代田区)
(問合先) 特定非営利活動法人 ソフトウェアテスト技術振興協会(ASTER) 事務局
〒105-0014 東京都港区芝 2-29-10 ユニゾ芝二丁目ビル7階
TEL03-5444-7601 FAX03-5444-8095 E-mail: Tokyo-query@jasst.jp
詳細は, <http://jasst.jp/> 内の「JaSST' 17 東京」「論文募集要項」のページよりご参照ください.

第 33 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム

- (日 時) 2016 年 10 月 24 日 (月) ~26 日 (水)
(主 催) 電気学会 センサ・マイクロマシン部門
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 平戸文化センター (長崎県平戸市)
(問合先) 「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム事務局
株式会社セミコンダクタポータル
TEL03-5733-4971 FAX03-5733-4973 E-mail: sensorsympo_2016@semiconportal.com
詳細は, <http://www.sensorsymposium.org/> よりご参照ください.

- 【同時開催】 第 8 回 集積化 MEMS シンポジウム
(主 催) 応用物理学会集積化 MEMS 技術研究会
詳細は, <http://annex.issp.or.jp/MEMS> よりご参照ください.

日本経営工学会 2016 年度秋季大会

- (日 時) 2016 年 10 月 28 日 (金) ~29 日 (土)
(主 催) 日本経営工学会 (日本 IE 協会との共同開催)
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 日本教育会館 (<http://www.jec.or.jp>)
(テーマ) 未来を創る力『モノづくり』~IE・経営工学が示す新たな可能性
(問合先) 大会への参加・発表関連のお問い合わせ先
日本経営工学会大会ヘルプデスク jima-desk@bunken.co.jp
学会入会や会員 ID・パスワードについてのお問い合わせ先
日本経営工学会 学会事務局 jima-post@bunken.co.jp
詳細は, <http://www.jimanel.jp/activities> よりご参照ください.

第 36 回ナノテストニングシンポジウム (NANOTS2016)

- (日 時) 2016 年 11 月 9 日 (水) ~11 日 (金)
(主 催) ナノテストニング学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 千里ライフサイエンスセンター (大阪府豊中市新千里東町 1-4-2)
(内 容) LSI 等のナノスケール構造を持った材料・デバイスのテストニング (テスト, デバック・診断, 物理解析) 技術を主たるテーマとするシンポジウムです. アブストラクトの査読が行われます.
(参加費) 一般: 10,000 円, 学生 2,000 円
(問合先) ナノテストニング学会 事務局
〒565-0871 吹田市山田丘 1-5 大阪大学大学院情報科学研究科情報システム工学専攻中前研内
TEL06-6879-7813 FAX06-6879-7812 E-mail: NANOTS@ist.osaka-u.ac.jp
詳細は, <http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/> よりご参照ください.

International Conference on Project Management 2016 (ProMAC 2016)

- (日 時) 2016年11月16日(水)～19日(土)
(会 場) Surfers Paradise Marriott Resort & Spa, Gold Coast, Australia
(主 催) プロジェクトマネジメント学会
(協 賛) FMES 加盟学会
(主 旨) 第10回目となる国際会議, “ProMAC2016” をオーストラリア ゴールドコーストにて開催いたします。

ProMACは地域、国境、業界、組織を越えて、オープンなプロジェクトマネジメントの知見、経験、成果を共有する国際交流の場です。皆様からの国際会議での発表参加を幅広く募り、大会を国際交流の場として有意義で充実したものにしていくことを目指しております。

この機会に国際会議で発表されたことのない方は勿論、他国のPMやエンジニアらと異文化交流したい方、自身の経験を国際会議の場で発表されたい方など国際会議にご興味のある方は是非発表をお勧めいたします。

世界のPMリーダーたちと交流することができるよい機会です。奮ってご参加ください。

- (問合先) PM学会行事委員会

論文・発表等に関するお問合せ: event@spm-hq.jp

詳細は、<http://www.spm-hq.jp/promac/2016/> をご参照ください。

第49回安全工学発表研究会

- (日 時) 2016年12月1日(木)～2日(金)
(主 催) 安全工学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 産業技術総合研究所 共用講堂 (茨城県つくば市東1-1-1)
(問合先) 第49回安全工学研究発表会係
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 アロマビル6F
TEL03-6206-2840 FAX03-6206-2848 E-mail: jsse-2004@nifty.com
詳細は、<http://www.jsse.or.jp/> よりご参照ください。

2016年度 第4回 OR セミナー

統計分析の基本ーデータを用いて意思決定する方法を学ぼう

- (日 時) 2016年12月10日(土) 10:00～17:10
(主 催) OR学会大阪支部, OR学会本部
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 大阪大学 大学院 情報科学研究科 講義室 (〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-5)
(開催趣旨) ビッグデータの流行とともに、分析用のソフトウェアやクラウドサービスなどが普及しています。

統計の知識がなくてもこれらを使えば、何らかの結果を得ることはできますが、内部ではどのような分析が行われているのでしょうか? 正しい結果を得るためには、基本的な分析の知識が必要です。

今回の OR セミナーでは実際の例を交えさまざまな統計分析の手法を基本から紹介します。

(問合せ先) 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会 事務局
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F
TEL 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 E-mail1 : jimukyoku@orsj.or.jp
詳細は、<http://www.orsj.or.jp/> よりご参照ください。

第 3 回初心者にもわかる信頼性入門セミナー (演習付き)

(日 時) 2016 年 12 月 14 日 (水) 10:00~16:40
(主 催) 日本材料学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 電気通信大学東 3 号館 301 室 (調布市調布ヶ丘 1-5-1)
(参加費) 会員・協賛学協会会員 4,000 円 (学生 2,000 円), 非会員 8,000 円 (学生 3,000 円)
(問合せ先) 公益財団法人日本材料学会
〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101
TEL 075-761-5321 FAX 075-761-5325 E-mail1 : jimmu@jsms.jp
詳細は、<http://www.jsms.jp/> よりご参照ください。

第 29 回信頼性シンポジウム 安心・安全を支える信頼性工学の新展開

(日 時) 2016 年 12 月 15 日 (木) ~16 日 (金)
(主 催) 日本材料学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 東京理科大学 森戸記念館 (新宿区神楽坂 4-2-2)
(問合せ先) 日本材料学会第 29 回信頼性シンポジウム係
〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101
TEL075-761-5321 FAX075-761-5325 E-mail : RESYMPO2016@jsms.jp
詳細は、http://www.jsms.jp/index_4.html よりご参照ください。

公立大学法人秋田県立大学 教員募集

(募集人員) 教授または准教授 1 名, 助教 2 名
(所 属) システム科学技術学部 経営システム工学科 経営管理講座および経営数理講座
(専門分野) (担当授業科目) (応募資格) (募集資格) 等の詳細は下記 URL より参照ください。
経営管理講座 教授または准教授→ http://www.akita-pu.ac.jp/file_out.htm?serial_no=2343
経営管理講座 助教→ http://www.akita-pu.ac.jp/file_out.htm?serial_no=2329
経営数理講座 助教→ http://www.akita-pu.ac.jp/file_out.htm?serial_no=2330
(採用日 (予定)) 平成 29 年 4 月 1 日
(応募締切) 平成 28 年 11 月 30 日 (水) 必着
(書類送付先および連絡先)

(1) 出先〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口 84-4

秋田県立大学 システム科学技術学部 本荘キャンパス 教員選考委員長 松本真一様

※封筒の表に「経営システム工学科教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。応募書類は返却致しません。

(2) 問い合わせ先〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口 84-4

秋田県立大学 システム科学技術学部 経営システム工学科長 朴元熙様

TEL : 0184-27-2173 (ダイヤルイン) E-mail : w-park@akita-pu.ac.jp

(その他) 秋田県立大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。有為の女性の積極的な応募を期待します。

行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
<u>Lcc 研究会</u>	日科技連 本部 (西新宿)	2016/10/14		http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=45
電子情報通信学会信頼性研究会	沖縄県青年会館 那覇市	2016/10/21	2016/8/15	http://www.ieice.org/~r/
<u>2016 年度第 2 回見学会</u>	消防研究センター 東京都調布市	2016/10/26	2016/10/19	http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=70
<u>故障物性研究会</u>	日科技連 東高円寺ビル	2016/10/28		http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72
第 33 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム	平戸文化センター 長崎県平戸市	2016/10/24-26		http://annex.issp.or.jp/MEMS
ICRMS'2016 (11th International Conference on Reliability, Maintainability and Safety) 第 11 回信頼性・保全性・安全性国際会議	中国杭州	2016/10/26-28		http://icrms.zstu.edu.cn/index.php?lang=en
日本経営工学会 2016 年度秋季大会	日本教育会館 千代田区	2016/10/28-29		http://www.jimanet.jp/activities
第 36 回ナノテストシンポジウム (NANOTS2016)	千里ライフサイエンスセンター 大阪府豊中市	2016/11/9-11		http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/
International Conference on Project Management, 2016 (ProMAC 2016)	Surfers Paradise Marriott Resort & Spa, Gold Coast, Australia	2016/11/16-19		http://www.spm-hq.jp/promac/2016/
<u>関西支部 2016 年度フォーラム</u>	日科技連 大阪事務所	2016/11/17		http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=71
<u>2016 年度 第 32 回 FMES シンポジウム</u>	日科技連 東高円寺ビル	2016/11/24		
<u>第 29 回秋季信頼性シンポジウム</u>	日科技連 東高円寺ビル	2016/11/24		http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=67
公立大学法人秋田県立大学 教員募集	秋田県立大学 秋田県由利本荘市	————	2016/11/30	http://www.akita-pu.ac.jp/
第 49 回安全工学発表研究会	産業技術総合研究所 茨城県つくば市	2016/12/1-2		http://www.jsse.or.jp/
日科技連 第 103 回 品質管理シンポジウム	箱根ホテル小涌園 箱根町	2016/12/1-3		http://www.juse.or.jp/qcs/
<u>故障物性研究会</u>	日科技連 本部 (西新宿)	2016/12/2		http://www.reaj.jp/
<u>Lcc 研究会</u>	日科技連 東高円寺ビル	2016/12/9		http://www.reaj.jp/

2016年度 第4回 OR セミナー 統計分析の基本ーデータを用いて意思決定する方法を学ぼう	大阪大学 大学院 大阪府吹田市	2016/12/10		http://www.orsj.or.jp/
第3回初心者にもわかる信頼性入門セミナー (演習付き)	電気通信大学 調布市	2016/12/14		http://www.jsms.jp/
第29回信頼性シンポジウム 安心・安全を支える信頼性工学の新展開	東京理科大学 新宿区	2016/12/15-16		http://www.jsms.jp/index_4.html
2nd Pacific Rim Statistics Conference for Production Engineering	Hoam Center at Seoul National University Seoul, South Korea	2016/12/15-16		
関西支部 2016年 第2回講演会	中央電気倶楽部 大阪市北区	2016/12/16		http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=69
2016年度第4回 OR セミナー「統計分析の基本ーデータを用いて意思決定する方法を学ぼう」	大阪大学大学院 大阪府吹田市	2016/12/10		http://www.orsj.or.jp/
ソフトウェアテストシンポジウム 2017 (JaSST'17 Tokyo)	日本大学理工学部 東京都千代田区	2017/2/3-4	2016/9/30	http://jasst.jp/
MMR 2017 (10th International Conference on Mathematical Methods in Reliability)	Grenoble フランス	2017/7/3-6		http://mmr2017.imag.fr/